

# 楠まちづくり新聞

# 楠小学校区つながる会

## 安全・安心で助け合える地域の絆づくり



視察研修の様子

各部長に昨年度の活動報告と新年度の活動計画の事業計画を検討して面をお聞きしました。こいさます。

### 活動報告・活動計画

#### 研修部会

昨年度は9月21日(土)に体験型防災学習施設である「大阪市阿倍野防災センター」あべのタスカルに15名の参加者で研修に行きました。地震震度7体験や煙体験、消火

体験、減災や津波避難を学び、その他避難支援や救助等についても研修させていただきました。新年度の計画は予算の状況を見ながら、施設の見学をするか他所の活動状況聞きに行くかの行

つながる会  
発行  
会長 玉崎和実  
事務局 白井春夫  
広報部 高石正憲

### 広報部会

昨年度は「楠まちづくり新聞」22号、23号、24号、25号(この新聞)と発行しました。広報活動を6年間続けてきましたので、既に発行した新聞を1カ所にまとめて閲覧できるように見直し・整理しました。



「楠まちづくり新聞」が簡単に色々な電子機器から確認できます  
<https://ksrd.jp/kusunoki/summary/>



スマホからの閲覧には左記QRコードをお使いください。

### 総務部会

昨年度は「かまどベンチ」の管理・運営の具体化に取り組みました。部会の中で「管理・運営規定(案)」を検討し以下の内容を留意しました。「楠まちづくり新聞」の掲載内容に「防災」と「生活」の2大テーマを据えて継続的な発行を行うと考えています。地域住民の方による自主的な活動や公的サービスを活用しながらの課題の解決のお手伝いに貢献できたらと考えています。

### 高層集合住宅部会

昨年度は集合住宅におけるコミュニティの重要性、ペットが資産価値に及ぼす影響、ペット管理組合という手法等について議論を深めました。さらに高層集合住宅の防災訓練に参加し、約三百世帯の大規模集合住宅のあり方を勉強しました。昨年度は大げさに考えてないですが、もう少し参加者を広げたいですね。千代小学校区のみならずにも出かけて案内チラシを作って欲張らずにポチポチと、ゆるやかなネットワーキング作りを励みます。

かまどベンチ管理・運営規定(案)

(目的)  
かまどベンチは、会員の相互理解と親睦を図り、防災意識の向上の場として利用することを目的とする。

第1条

(運営委員)  
このかまどベンチの管理運営のため、次の運営委員を置く。ただし、楠小学校区つながる会会長が運営委員を務め、必要に応じて運営委員会を招集する。

第2条

つながる会会長	1名
つながる会副会長	1名
つながる会総務部長	1名
つながる会事務局長	1名
その他	2名
計	6名

管理・運営規定(案)の一部

# 2020年度 「つながる会」総会

6月7日 日曜日  
10時～ 松ヶ丘集会所